

大月市 福祉介護課 介護予防担当  
主事補

今泉 優美香

Yumika Imaizumi



私は令和3年4月に大月市役所の職員として採用され、福祉介護課の介護予防担当に配属されました。

介護予防担当は高齢者を支える総合相談窓口である地域包括支援センターの機能も担っています。私は主に、介護に悩む方や高齢者本人への相談対応、介護保険制度の案内、要介護認定の認定調査やその他高齢者に関する多様な相談への対応を行っております。

相談業務では、問題を解決するための方法を検討して提案するとともに、不安を取り除き、少しでも安心感を持っていただけるような対応を心掛けています。

相談者の中には、どうすればいいのかわからず困っている方、つらい思いを抱えている方など助けを求めて来られる方も多くいます。正解のない相談業務の中で自分の能力不足を痛感する日々ですが、職場の先輩方から本当に多くのことを学び、一人一人の気持ちに寄り添う心の大切さを改めて実感しております。

今後も高齢者の方々が安心して暮らし続けることができる地域を目指し、職員として成長できるように努力してまいります。

## 市町村職員

韮崎市 産業観光課 農林振興担当  
主事

金丸 智哉

Tomoya Kanemaru



私は、令和4年4月に韮崎市役所職員として採用され、産業観光課農林振興担当に配属されました。業務内容は、緑化推進活動や鳥獣被害対策、森林の保護・整備等を担当しています。

私は、韮崎市で生まれ育ち、現在も在住していますが、職員として働いてみると身近にあるはずの森林の状況をはじめ、野生鳥獣による農作物等への被害などまだまだ知らないことばかりだと痛感する毎日です。一方で、市民の方からの声や要望に耳を傾けることで、業務に役立つ貴重な情報や新たな気づきが得られることを学びました。さらに、要求や課題を徐々に解決していくことで、仕事に対するやりがいへと繋がっていくことに気が付きました。

初年度ということで、まだまだ至らない点が多く、上司や先輩方の助けをいただくことも多いですが、これからも住民目線を大切にしながら満足度の高い地域づくりに貢献していきたいと思います。さらに、今後は、森林を活用したイベントや緑に触れる機会を生み出せるよう計画していきたいです。

市川三郷町 福祉支援課 介護係  
主事

## 伊井 麗香

Reika Ii



私は令和3年4月に市川三郷町役場職員として採用されました。福祉支援課に配属され、介護保険第1号及び第2号被保険者の資格管理、要介護認定業務、施設サービスの自己負担額軽減制度に関する業務などを担当しています。

配属当初は介護保険の各種制度について、相談者が納得できるようなわかりやすい説明をすることができずに悩むことがありましたが、上司や先輩方が制度の最新情報を取得するために日々調べる姿、また根拠資料を用いてどの質問にも的確に、丁寧に答える姿を見て、私も常に情報収集することを心がけ、相談者の疑問を解消できるよう努力するようになりました。また、業務を進めていく中で、今自分がしている仕事は超高齢社会の中で高齢者の方の生活を支えるとても大切な仕事であることに気づき、もっと頑張ろうと思うようになりました。

業務を担当し2年が経ち、最近では住民の方に名前を覚えていただけたり、感謝をされたりすることも増えました。初心を忘れずに、住民の方に信頼して頂けるように精進していきたいです。

富士河口湖町 出納室 出納係  
主事

## 小林 洸

Hikari Kobayashi



私は令和3年4月に富士河口湖町の職員として採用され、出納室に配属されました。

主な業務は歳入の管理と、窓口での税金、公金受付、消耗品の管理です。毎日町の収入の内容確認や、預金残高に相違がないかの確認などを行っています。そのため、住民の方々よりも金融機関の方々と関わる機会が多いです。お金を取り扱う以上責任と正確さが求められるため、毎日緊張感を持って業務にあたっています。

出納室は庁舎1階の端にあり、総合案内と誤解されることが多く、どこへ行けば良いかわからないお客様がよく訪ねてきます。入庁してすぐの頃は他の課の業務については無知だったため、答えられないことが多々あり、その都度上司に尋ねていましたが、約2年経ち、お客様が求める課へのご案内ができるようになってきました。

知識を身につけ、自分にできることが増える度にやりがいを感じます。まだ知らないことがたくさんありますが、周りの方々から知識やアイデアを吸収し、経験を重ね、住民の方々に満足していただけるような対応ができるように成長していきたいです。

# 市町村振興協会たより

## 令和4年度市町村振興宝くじ発売状況及び市町村への交付金について

今号の振興協会たよりでは、本協会の基金として市町村振興に活用しているサマージャンボ宝くじ及び全額を市町村へ交付しているハロウィンジャンボ宝くじの令和4年度販売実績について報告するとともに、令和4年度に新設され、8月及び9月発売回号の収益金が市町村振興分として配分されることとなった、インターネット専用全国自治宝くじ「クイックワン」の発売状況等について報告します。

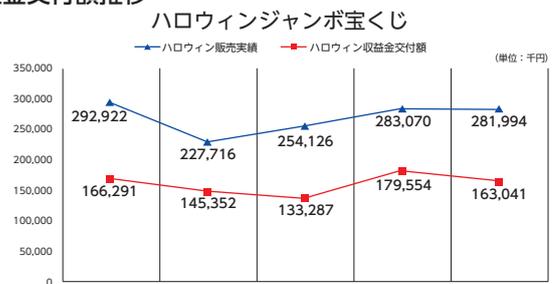
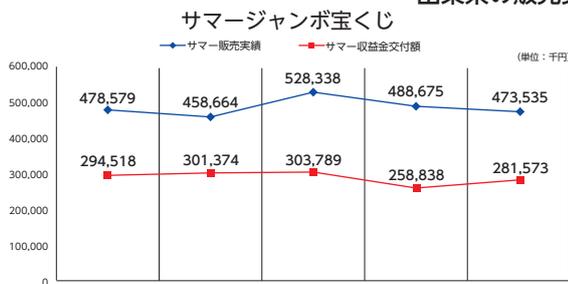
### 1 サマージャンボ宝くじ及びハロウィンジャンボ宝くじ販売実績と収益金配分額

令和4年度のサマージャンボ宝くじ及びハロウィンジャンボ宝くじの販売実績については、コロナ禍の影響等により、次のとおり前年度を下回る結果となりました。

販売実績額から当せん金や広報費等のコストを差し引いた収益金の本県への配分額は、サマージャンボは、前年度よりコストが減少したため増加しましたが、ハロウィンジャンボは、前年度より当せん金の時効金配分額が減少したことも加わり、収益金配分額が大幅に減少しました。

- ・サマージャンボ宝くじ販売実績 全国 約666億円（前年度比0.35%減）（山梨県 約4億64百万円、前年度比5.00%減）  
山梨県収益金 275,897,340円（前年度比 6.59%増）（内訳：R4確定配分額 264,827,898円、R3時効金配分額11,069,442円）
- ・ハロウィンジャンボ宝くじ販売実績 全国 約372億円（前年度比2.21%減）（山梨県 約2億74百万円、前年度比3.16%減）  
山梨県収益金 158,850,642円（前年度比11.53%減）（内訳：R4確定配分額 153,600,311円、R3時効金配分額5,250,331円）

#### 山梨県の販売実績及び収益金交付額推移



※ R4は、サマージャンボ宝くじ及びハロウィンジャンボ宝くじにクイックワン（8月及び9月発売回号）を合わせた販売実績及び市町村交付金。

### 2 インターネット専用全国自治宝くじ「クイックワン」販売実績

令和4年度のクイックワン8月及び9月発売回号の販売実績は次のとおりとなりました。

クイックワンの収益金については、8月発売回号は、サマージャンボ宝くじ収益金同様に、本協会の基金に積立し、市町村振興に活用することとされ、また、9月発売回号はハロウィンジャンボ宝くじ収益金同様に、全額市町村へ交付します。

#### 令和4年度発売実績

##### 【8月発売回号（サマージャンボ分）】

- ①販売実績（全国） 1,415,969,400円  
（山梨県） 9,308,100円
- ②山梨県交付金 5,675,268円
  - ・全国協会納付額（交付金の10%） 567,525円
  - ・協会基金積立額（交付金の90%） 5,107,743円

##### 【9月発売回号（ハロウィンジャンボ分）】

- ①販売実績（全国） 1,130,854,700円  
（山梨県） 7,876,600円
- ②山梨県交付金 4,190,510円  
※ 市町村へ交付

### 3 市町村交付金について

令和4年度ハロウィンジャンボ宝くじ及びクイックワン（9月発売回号）を合わせた市町村への交付額は、163,048千円となりました。

新たにクイックワン（9月発売回号）の収益金が配分されましたが、ハロウィンジャンボ宝くじの収益金配分額が前年度を下回ったこと等により市町村への交付額は、前年度を16,511千円下回る結果となっております。

なお、市町村への交付に当たっては、均等割40%、人口割60%の配分基準により交付しております。

#### 令和5年度

##### サマージャンボ宝くじ

発売期間 7月4日(火)～8月4日(金)

##### ハロウィンジャンボ宝くじ

発売期間 9月20日(水)～10月20日(金)



石井 弦一郎さん  
Genichiro Ishii  
(都留市総務部 企画課  
参与)

## 「子どもたちの新しい学びづくりへの取り組み」



都留市では、本年度から新しい教育環境の構築を目指して「学びのみらいづくり事業」を行っています。私はそれを推進する役として、昨年4月に着任いたしました。

主な業務は、子ども向けの探究型学習塾、大人向けの探究型学習に関するゼミやフォーラムなどを行うための組織・仕組みづくりです。大人向けとは、小・中学校の教員、保育園などの保育士、そして保護者や市民の方々であり、学校・塾・家庭にわたり、シームレスで子どもたちの探究的な力を、都留ならではのユニークなやり方で育てたいと思っています。また、大学や教育機関とも連携してこの学習の効果測定に関する研究も進めていきたいと考えています。これらを具体的に実施するため、昨年9月に一般社団法人を設立いたしました。

塾の開始はもう少し先になりますが、現在はその準備期間として、組織づくりなどに取り組みながら、探究型学習イベントを企画し、少しずつですが市民の皆様にも、なぜ今、探究型学習なのかを知っていただければと考えています。

## AFTER NOTES

### 編集後記

はじめに、コロナ禍で大変ご多忙の中、本号の発行にあたり、執筆いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

今回の特集は、「脱炭素社会の実現に向けて」をテーマに、山梨県及び県内市町村の取り組みについて紹介するとともに、臨時トピックスとして、2030年までに目指すべき国際指標であるSDGs(持続可能な開発目標)の、山梨県の取り組みを掲載しました。

また、協会たよりでは、令和4年度のサマージャンボ宝くじ、ハロウィンジャンボ宝くじ及びクイックワンの販売状況等について報告いたしました。宝くじの販売促進について、引き続き皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

### 市町村職員情報誌「やまなし自治の風」編集委員会

| 役職名    | 団体名    | 補職名       | 氏名    |
|--------|--------|-----------|-------|
| 委員長    | 山梨県市長会 | 事務局長      | 村松 広幸 |
| 副委員長   | 山 梨 市  | 政策秘書課副主査  | 小林 弘  |
| 委 員    | 富士吉田市  | 企画課主査     | 渡邊 良祐 |
|        | 都留市    | 総務課主任     | 岡 梨沙  |
|        | 甲州市    | 政策秘書課副主査  | 水上 正英 |
|        | 中央市    | 政策秘書課主事   | 二階堂幹将 |
|        | 身延町    | 企画政策課主査   | 内藤 伸一 |
|        | 昭和町    | 総務課主任     | 米倉 武志 |
|        | 道志村    | ふるさと振興課主任 | 杉本 悠  |
|        | 忍野村    | 総務課主事     | 望月 景子 |
|        | 小菅村    | 総務課副主査    | 柳沢 久智 |
|        | 山梨県    | 市町村課主任    | 越山 諒  |
| 山梨県町村会 | 振興課主事  | 小川 将毅     |       |

宝くじ  
公式サイト

NEW  
宝くじ

すぐ買える 当たりがわかる クイックワン

Quick One

クイックワン



この宝くじの収益金は  
市町村の  
明るく住みよいまちづくり  
に使われます。



お問い合わせ先 宝くじコールセンター TEL:0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL:011-330-0777 (有料)

公益財団法人 山梨県市町村振興協会

令和4年4月から、インターネット専用全国自治宝くじ「クイックワン」が発売されています。この宝くじは、宝くじ公式サイト限定での発売で、1年間通して購入することができます。このうち、8月と9月に発売される「クイックワン」の収益金が、市町村振興分として配分されています。

8月発売回号の収益金

サマージャンボ分として配分され、市町村振興協会の基金に積立て、市町村振興事業に活用されています。

9月発売回号の収益金

ハロウィンジャンボ分として配分され、市町村振興協会を通じて全額市町村に交付されています。

やまなし

自治の風

Vol.53

令和5年3月発行第53号  
発行/公益財団法人 山梨県市町村振興協会 〒400-8587  
編集/市町村職員情報誌「やまなし自治の風」編集委員会

甲府市蓬沢1丁目15-35 TEL:055-237-3153 yamanashi@ympa.or.jp



この製品は、FSC® 認証材および管理原料から作られています。